

刊行記念トーク

世界は映画で

でき

ている

映像メディアは、19世紀末の誕生以来、トーキー化、デジタル化などの変化を遂げながら、わたしたちが生きてる世界を取り囲み、生活のすみずみに浸透してきました。そんな映画という「窓」から眺めると、どのような世界が見えてくるのでしょうか。

名古屋外国語大学の教養科目のために編まれた本書『世界は映画でできている』（石田・白井編、2021年3月刊行、名古屋外国語大学出版会）は、さまざまな言語や地域を専門とする教員が、社会や歴史との関わりの中で映画を論じた入門書です。本トークでは、ロシア・東欧、イタリア、ドイツをそれぞれ専門とする著者3名が、本書の楽しみ方と、世界の映画の魅力を語り合います。

日時

2021年 8月2日 月

14:00~15:30

登壇者

石田 聖子、白井 史人、沼野 充義

形式

オンライン(ウェビナー使用)

主催

名古屋外国語大学
ワールドリベラルアーツセンター

後援

名古屋外国語大学出版会

協力

ジュンク堂書店名古屋栄店

登録期限

7月29日(木)

■ 申込み方法

準備の都合がありますので、事前のお申込みをお願いいたします。右記のQRコードを携帯電話やスマートフォンで読み込んでいただくか、下記URLをパソコン等で直接入力して、申込みのフォームに必要事項を入力、送信してください。

<https://req.qubo.jp/wlac/form/20210802>



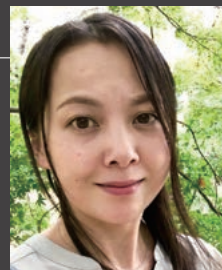
■ イベントの開催にあたって

- 本イベントは、リアルタイム配信(ウェビナー)でのみで行われます。
※講演後の記録映像の配信は行いません
- 本イベントにおける写真撮影や録音はご遠慮いただきますよう、お願い申し上げます。
イベント中は記録用としてレコーディングを行います。
本学ウェブサイトやその他の刊行物に、写真が掲載されることがありますのでご了承ください。
- ウェビナーの利用方法に関するお問い合わせにつきましては、ご対応いたしかねます。
各自、事前に確認をしていただきますようお願いいたします。
- 準備の関係上、イベント当日の電話対応はいたしかねます。
了承いただけますと幸いです。

登壇者プロフィール

石田 聖子

名古屋外国語大学准教授。博士(演劇映画学、学術)。専門はイタリア文学・文化、映画学。共著『イタリア文化 55のキーワード』(ミネルヴァ書房)、論文「ピノッキオの身体をめぐる『ピノッキアーテ』と視覚文化」(『イタリア学会誌』69号)など。



白井 史人

名古屋外国語大学准教授、博士(学術)。専門は音楽学、表象文化論、映画の音楽。共著『貴志康一と音楽の近代』(青弓社)、論文「シェーンベルク〈映画の一場面のための伴奏音楽〉の作曲過程とその背景」(『音楽学』61巻)など。



沼野 充義

名古屋外国語大学副学長・教授、東京大学名誉教授、日本ペンクラブ副会長。専門はロシア東欧文学、現代文芸論。著書に「ユートピア文学論」「世界文学論」(以上、作品社)、訳書にナボコフ『賜物』(河出書房新社)、レム『ソラリス』(早川書房)など。



問合せ先

名古屋外国語大学ワールドリベラルアーツセンター

Tel: 0561-75-2164 (直通)
Mail: wlac_gg@nufs.ac.jp

Facebook

